第 22 回日本デフ陸上競技選手権大会
第 5 回日本デフジュニア・ユース陸上競技選手権大会
東京 2025 デフリンピック日本代表選手選考競技会

1　主　　催　　一般社団法人日本デフ陸上競技協会　一般財団法人埼玉陸上競技協会

2　主　　管　　一般財団法人埼玉陸上競技協会

3　後　　援　　埼玉県　　スポーツ庁　　公益財団法人日本陸上競技連盟
公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会
一般財団法人全日本ろうあ連盟

4　協　　賛　　株式会社アシックス　公益財団法人山田昇記念財団　東京パワーテクノロジー株式会社
株式会社ニシ・スポーツ　株式会社つなひろワールド　大塚製薬株式会社
株式会社フジミインコーポレーテッド　三菱 UFJ リサーチ＆コンサルティング　他（募集中）

5　会　　場　　熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
〒360-0004 埼玉県熊谷市上川上 300
電話：048-526-2004

6　デフ競技規則　　2025 年度　日本陸上競技連盟競技規則
ICSD（国際デフスポーツ委員会）「オージオグラムに関する規則　2 条」に基づき、大会出場選手は、禁止エリア内でのウォームアップおよび試合中には、いかなる補聴機器、増幅器および人工内耳体外装置の装着も一切認められない。禁止エリアは招集所内から競技場内とする。

7　年齢区分　　【ジュニア】＝中学生
【ユース】＝高校生
【一般】＝大学生、又は相当年齢以上

8　期　　日　　2025 年 5 月 4 日（日）　公式練習
2025 年 5 月 5 日（月）　大会 1 日目
10:00　開会式　場所：競技場内
2025 年 5 月 6 日（火）　大会 2 日目

9　競技種目

【日本デフ陸上競技選手権大会】

※ハードル種目、三段跳、棒高跳は高校生も参加可だが、一般と同じルールとする。

男 子(19 種目)

100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 10000m 110mH 400mH 3000mSC

走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投（一般 7.260kg）ハンマー投（一般 7.260kg）

円盤投(一般 2.0kg) やり投（一般 0.800kg） 十種競技

女 子(19 種目)

100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 10000m 100mH 400mH 3000mSC

走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投(一般 4.0kg) ハンマー投(一般 4.0kg)

円盤投(1.0kg) やり投 七種競技

【日本デフジュニア・ユース陸上競技選手権大会】

※中学の投擲種目はオープンとする。 ●ジュニア＝中学 ユース＝高校

男 子(12 種目)

100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 走高跳 走幅跳 砲丸投（高校 6.0kg 中学 5.0kg）

円盤投(高校 1.75kg) ハンマー投(6.0kg) やり投

女 子(12 種目)

100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 走高跳 走幅跳 砲丸投（高校 4.0kg 中学 2.721kg）

円盤投(1.0kg) ハンマー投(4.0kg) やり投

１０ **【東京 2025 デフリンピック日本代表選手選考競技会】**

ユース世代のうち、「第 25 回夏季デフリンピック競技大会 陸上競技 日本代表選手選考 要項」の「７．資格条件」を満たしている選手で選考競技会に出場希望の選手は「一般」として申込する事。

※ エントリー費は各世代の金額とする。

１１ 【競技日程】（予定）

5 月 4 日（日）	公式練習日
5 月 5 日（月）	100m 400m 1500m 10000m 110mH 100mH
	走高跳 三段跳 円盤投 ハンマー投 七種 十種
5 月 6 日（火）	200m 800m 5000m 400mH 3000mSC
	棒高跳 走幅跳 砲丸投 やり投 七種 十種

１２ 表彰対象 【日本デフ(ジュニア・ユース)陸上競技選手権大会】

男女各種目 1 位～3 位にはメダルを授与する。

※ただし、１、２名出場の場合は 1 位のみメダルを、3 名出場の場合は 1 位と 2 位にメダルを授与する。４名以上出場の場合は１～３位までメダルを授与する

１３　参加資格　【日本デフ(ジュニア・ユース)陸上競技選手権大会】

・2025 年度日本陸上競技連盟登録者

・2025 年度一般社団法人日本デフ競技協会登録者とする。

※中高生競技者で本協会未登録者については、自動的に本協会登録者とする。(登録料無料)

１４　参加制限　１人の出場種目については制限しないが、参加申込後、欠場する場合は、欠場届を競技会前日(5 月 2 日 23:59)までに日本デフ陸上競技協会競技運営委員会宛(games@j-daa.or.jp)にメールで提出するか、競技会当日、競技開始時時刻 60 分前までに TIC（テクニカルインフォメーションセンター）へ提出しなければならない。

１５　参加料　【国内選手】　一 般　：　１種目 6,000 円（傷害保険料・撮影費を含む）

大学・専門などの学生：　１種目 3,500 円（傷害保険料・撮影費を含む）

高校生以下　：　１種目 1,500 円（傷害保険料・撮影費を含む）

１６　申込方法について　**（エントリーは３月１５日で締め切りました）**

(1) 3 月 15 日(土)23：59 までに大会参加申込書（エントリーシート）をＥメールに添付して送ること

送付先：一般社団法人日本デフ陸上競技協会 競技運営委員会宛

E-mail：games@j-daa.or.jp

(2) 参加料の振込先は下記の通り　**（支払期日は４月１５日までとする）**

①　銀行振込　参加料は申込者（代表者）の名義で下記口座に振り込むこと。

銀行名　：みずほ銀行　店 名　：横浜駅前支店

預金項目：普通　店番号　：２９２　口座番号　：２９１４４３８

口座名　：ｼｬ)ﾆﾎﾝﾃﾞﾌﾘｸｼﾞｮｳｷｮｳｷﾞｷｮｳｶｲ ｷｮｳｷﾞﾌﾞ

②　クレジット決済　選手名、又は代表者名で決済をおこなうこと。

https://2025japandeaf.square.site/

※システム手数料がかかります。

１６　競技用具について

棒高跳ポールを除き、用器具は主催者が用意する物を使用するものとする。但し、持参した用具の使用を希望する者は、公式計測員の検査を受けて合格したものに限り、個人所有のものが使用できるが、当該用具は主催者で借り上げ、競技者全員が使用できるものとする。

(1) 砲丸は 一般男子 7.260kg、高校(ユース)男子 6.000kg、中学(ジュニア)男子 5.000kg、
一般・高校(ユース)女子 4.000kg、中学(ジュニア)女子 2.721kg を使用する。

(2) 円盤は 一般男子 2.000kg、高校(ユース)男子 1.750kg、
一般・高校(ユース)女子 1.000kg を使用する。

(3) やりは男子 800g、女子 600g を使用する。

(4) ハンマー投　一般男子 7.260kg、高校(ユース)男子 6.000kg
一般・高校(ユース)女子 4.000kg を使用する。

１７　ドーピングコントロール

国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。尚、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

●ＴＵＥ申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者 は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟 医事委員会のホームページ（http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html）、又は日本アンチドーピング機構ホームページ（http://www.playtruejapan.org/）を確認すること。

●未成年競技者親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得

2015 年 1 月 1 日より、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程が改定され、未成年（18 歳未満）競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得する事が必要となる。①本大会に参加する未成年者は、HP（http://www.j-daa.or.jp/jdaa/taikai）にある同意書をダウンロードして熟読し、署名、捺印の上、その原本を大会に持参し、携帯すること。と。②未成年競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にて NFR（大会医事代表）に提出すること。提出は未成年時に１回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事を NFR に申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後 7 日以内に日本デフ陸上競技協会競技運営委員会に原本を提出すること。

１８　聴覚障がい者への配慮事項（情報保障）

(1)各競技所に日本語手話通訳を配置し審判等と円滑にコミュニケーションが取れるようにする。
(2)スタート合図には、NISHI 製光刺激スタートシステムを設置する。
(3)不正スタート時は、フライング伝達装置にて選手に信号を送る。

１９　託児所の設置について

当大会日程期間中、託児所を設置する。

申込は3月3日以降のエントリー時にGoogleフォームで申し込み、当日受付時に託児依頼書を提出すること。

※ 事前申し込み必須。当日は受け付けない。
※ 申し込み定数を超えた場合はお断りする場合があります。
※ 選手・役員本人の子どもに限る。

２０　宿泊について

別紙、申込書に必要事項を記入し申し込みをお願いします。

※　宿泊費の振込先は参加料と同じ口座へ、参加費と宿泊費は分けて振込むこと。

【宿泊】　　20 部屋（40 人）限定で先着順とします。

令和 7 年 5 月 3 日（土）～5 月 6 日（火）

① 熊谷スポーツホテルパークウイング　https://www.hotel-parkwing.com/

1 泊 2 食付　12000 円（1 名）（税込）　※ツインルームのみ（シングルはありません）

２１　その他

(1) スパイクのピンの長さ、厚底シューズの規定については、２０２０年１２月より適用される WA 規則に従ったものを使用すること。 ※詳細は JAAF HP 参照。https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/

(2) アスリートビブスは、主催者が用意する。

(3) 日本陸連広告規定に基づくユニフォームを着用する事。https://www.jaaf.or.jp/news/article/14995/

(4) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者側にて行うが以降の責任は負わない。

(5) 一般社団法人日本デフ陸上競技協会ジュニア・ユース発掘事業を兼ねて実施する。

(6) 大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。

２２　お問い合わせ先

一般社団法人日本デフ陸上競技協会 競技運営委員会

E-mail：games@j-daa.or.jp

電　話：045-620-9465

大会特設ページ　https://www.j-daa.or.jp/jdaa/taikai_info/2025japandeaf

山田昇記念財団
asics sound mind, sound body
Tokyo Power Technology
スポーツくじ WINNER toto BIG
NISHI
つなひろワールド Tsunahiro World
FUJIMI FUJIMI INCORPORATED
Otsuka
MUFG 三菱UFJリサーチ&コンサルティング